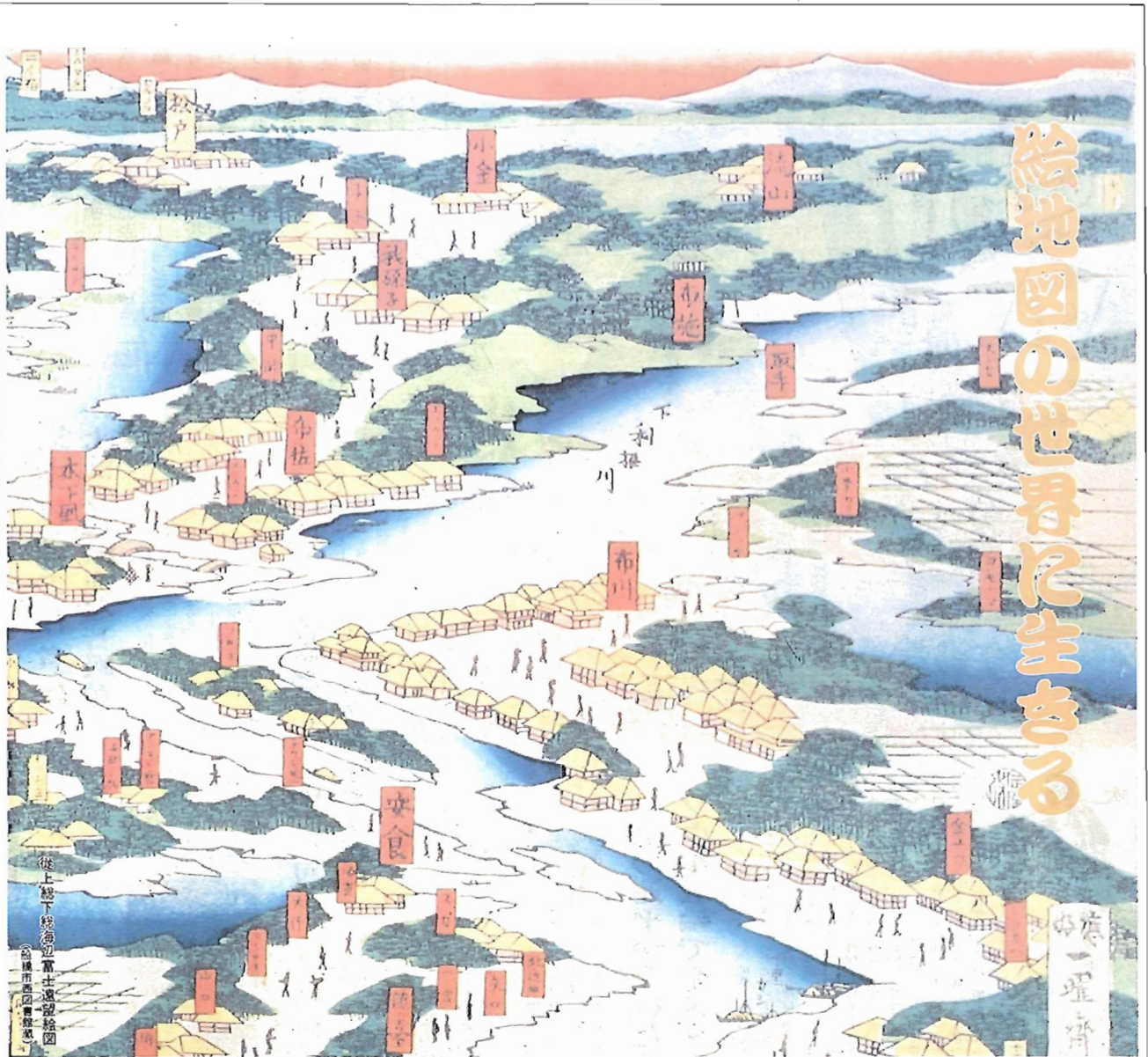


広報 あびこ

市民憲章

わたしたちは、利根川と手賀沼にかこまれ自然と歴史にはくまれた我孫子の市民です。
わたしたちは、良質な教育文化都市をめざす市民としての誇りをもち、明日への輝かしい未来のために市民憲章をかたちとします。水と緑と土のにおいがいつばいの 住みよいあびこにします。心と体をきたえ 生き生きと息巻く あびこにします。老人を大切にし 子どもの夢を育て 幸せなあびこにします。ふるさとを愛し 文化を高め 豊かなあびこにします。みんなで居たい 誇りを守り 明るいあびこにします。



絵地図の世界に生きる

従上総下総海迎富士遠望絵図
我孫子市役所企画部企画課

市民の皆様、明けましておめでとございます。
新たな希望に満ちた新春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

本市は、首都圏のベッドタウンとして急速な発展を遂げました。私は、このまちの自然を大切にしながら、住み心地のよい住宅都市として整備することを最大の使命としてお務めています。



市長 渡辺 藤正

謹賀新年



議長 佐久間 忠博

市民のみなさん、あけましておめでとございます。
（こ）に希望に満ちあふれた新春を迎えるにあたりまして、皆様方のご繁栄とご多幸を心からお祈り申し上げます。
わたしは、昨年12月定例会におきまして、議長の要職に就くことになりました。もとより微力ではございますが、地方自治の発展

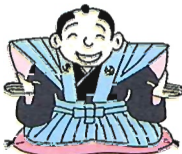
命と健康、市政を担当してまいりました。
入居増にとりまう子供づくりや、道路、下水道などの生活基盤整備が確実に進み、現在、さらに新しい時代を切り拓いていく我孫子市の指針を、「手賀沼のほとり、やすらぎのまち」と定めました。この目標にむけて、文化施設の充実など、21世紀を迎えるためには、まだまだ多くの課題が残されております。
今後とも市民の皆様には、市政に對しまして温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
昭和62年の新春にあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

のために、誠心誠意努力をいたす所存でございます。
我孫子市も人口が11万人を超え、議会におきましても、今日まで市民の多種多様な要望に答えるべく、堅実な歩みを経てまいりました。しかしながら、都市化が進み、人口が急増する我孫子市政には、なお多くの重要問題が山積されており、これらの問題解決には、より一層の努力が必要であると同時に、議決機関である議会の使命は、非常に重大であると痛感いたしました。市民の信任に応えるべく、最善の努力をいたす所存でございます。
どうか市政に対する皆様方のより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
年頭のごあいさつといたします。

水戸土浦道中絵図

口上

東西、トーザイ、皆さん明けておめでたうらやいます。おめでたいお正月に、皆さんにお届けするのは『特集・絵図の世界に生きる』——チョン・マゲ時代のアヒコライフ。まずは、ご当地紹介のカラーな絵図面の数々。アヒコが驚かれ、ついでに、アヒコ、暗いといわれる封建社会を、シッカリ、チャッカリ、ユニークかつ生真面目に生きだすチョン・マゲの老若男女の生き方を紹介。皆様方の何かのためになれば幸いです。それでは、絵図の決定版『水戸土浦道中絵図』をご披露して「街道を往く」から、はじまりはごま……。



道中絵図の作者は土浦の几帳面な若殿か

この道中絵図の作者は、土浦主屋藩第5代藩主房直といわれます。房直は第4代藩主陳直の長男として、享保17年(一七三二)に生まれましたが、父陳直が享保19年正月に逝去したので、生後わずか2年足らずで藩主になっています。また、16歳で任官してから順興に出世して、38歳で幕府の寺奉行に任命され、45歳でくをなす少し前まで勤めています。一方、宝暦3年から安永5年までの約23年間に、100冊を超える日記を残していて、そこから大変丸板面な人間像が浮かび上がってきます。宝暦8年9月、27歳の時、この絵図が作られたといわれています。土浦土屋藩主の江戸城参勤は、毎年12月頃から8月までで、9月は正に掃城の時になります。日記によると、宝暦8年は、9月11日江戸小川町の土屋敷を立て、土浦に向かっています。11日は終日雨ですが、朝の6時から夕方の6時頃まで、休みなく土浦へ向かった一日でした。この日、奇しくも我孫子宿をとって、翌12日は雨は上がりましたが道が悪く、牛久に一泊し、13日の昼間に土浦入城を果たします。

曾良と一茶、道中で一句、江戸の文化をお土産に

江戸時代の後半になると、この江孫子の地では江戸の文化、特に俳句が盛んになったといわれています。俳句が盛んになったといわれている。宝暦8年9月、27歳の時、この絵図が作られたといわれています。土浦土屋藩主の江戸城参勤は、毎年12月頃から8月までで、9月は正に掃城の時になります。日記によると、宝暦8年は、9月11日江戸小川町の土屋敷を立て、土浦に向かっています。11日は終日雨ですが、朝の6時から夕方の6時頃まで、休みなく土浦へ向かった一日でした。この日、奇しくも我孫子宿をとって、翌12日は雨は上がりましたが道が悪く、牛久に一泊し、13日の昼間に土浦入城を果たします。



から夕方の6時頃まで、休みなく土浦へ向かった一日でした。この日、奇しくも我孫子宿をとって、翌12日は雨は上がりましたが道が悪く、牛久に一泊し、13日の昼間に土浦入城を果たします。

早足の運平が今いたらソウル五輪で金メダル



我孫子宿はかつて大いに栄え、宿街道の様子はいくつかの逸話として人々に語りつがれています。今から約160年前の文化文政の頃、我孫子宿本陣に飛脚として仕えた運平という男がおり、その男は、1日40里(約15.7km)以上の道のりを走ることができたといわれています。ある日、主人の急用で我孫子から水戸まで往復し、その足で江戸へ出かけ帰ってきてまだ目が高浮かれています。ところで、運平は伝説上の人物といわれていますが、我孫子宿に運平らしき人が飛脚「回平」として実在したことが、わかりました。



時は宝暦八年秋

街道を往く

「一本刀土俵入」のモデルは実在か

作者長谷川伸の「一本刀土俵入」は有名。この芝居の主人公駒形兵衛は、上州勢多郡形生生まれの角力取りで、後に身を持ち崩して無宿者になります。

我孫子人に紹介する時、「一本刀土俵入」と切り出す方が案外多いようです。それはこの芝居が親理と人情を題材とし日本人にポピュラーなもので、芝居の幕が開くと同時に眼に入る歌舞屋・安孫子屋の文字が強い印象を与えるからでしょう。

実際に駒形兵衛と同じような境遇の人物が柴崎村に実在しており、その名は仙蔵といわれています。仙蔵は力が強く、杉の尾という角力取りになりましたが、出世せず、数年後、地打ばかりする無頼漢となり、村の困り者となつていきました。



「たい女」と「せき女」ピリオドを打った女たち

いつの時代でも離婚は女性にとって大問題。まして妻からの離婚。申立のできなかつた江戸時代では、想像以上の大事でした。その中で、自らの意志で敢然と結婚生活にピリオドを打った女性がいきました。柴崎村の養農の娘「たい」と名内村の貧しい農婦「せき」です。

たい女は、当時唯一女性が行った手段「相州松ヶ丘御所寺」東や権利の束縛が破しかった對建社(慶寺)に駆け込みました。原因は夫の方に事起りとしか記されている人が、16歳から9年間も連れ添って来た「たい女」と「せき女」の生きた事、その結婚が近在でも類のない奇事であった事を考えたと。

20里も離れた鎌倉へ駆け込んだのはよくよくの事と推察されます。せき女は、夫が酒乱のせいで夫婦仲が悪く柴崎村の伯父や様者を頼り、彼らの助けを得て手賀沼を越え、利根川を渡り最後には江戸に逃げることでようやく離婚に成功しました。

運送業者「承知」女性の生活

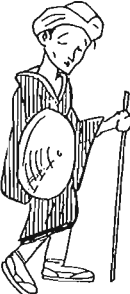
「村」を管理する「名主」「宿」を管理する「問屋」

江戸時代、我孫子村は幕府代官の支配する天領と山崎・大沢両旗本の領地から成り立っていました。一方、水戸街道宿駅としての我孫子宿は、道中奉行の支配にのっとっていました。村の持役面の管理者は領地の名主で、宿の管理者は問屋と呼ばれました。我孫子は、名主が問屋を兼務していた場合が多く、その代表的な例が天領の名主・基左衛門家です。

宿場は、村の租税の一部を除かれ、幕府代官の代官として、幕府役人の大名、旗本が公用で旅行する時、宿泊所(本陣・脇本陣)としてとらえられていました。



鎌倉・東慶寺



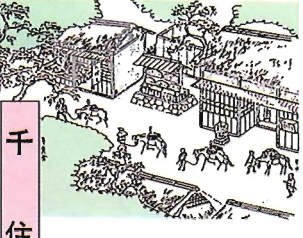
参勤交代で23大名が往来した水戸街道

江戸時代の水戸街道とは、江戸から水戸まで道のり9里19町(約116km)、幅3間(約5m)の道のことで、沿道には一里塚、松並木が整備されていました。これに比べ、水戸街道は小貫川の4大川には渡船があり、船運と併用されていました。街道途中の宿場は、主として公用のための馬や人足が常備され、本陣が置かれ旅籠などが並んでいました。

水戸街道には千住、新宿、松戸、馬場、小金、我孫子、取手、藤代、若芝、牛久、荒川沖、中村、土浦、中貫、稲吉、府中(石岡)、竹原、野宮、小幡、長岡の20の宿場が置かれていました。東海道、中仙道、日光道中、奥州道中、甲州道中、水戸街道と呼び、幕府は重要幹線として種々の助成策を施していました。これに比べて、水戸街道は五街道に準じる街道で、船運と呼ばれていました。

しかし、文政5年で、道中使役人の調へでは、通行する大名の数は23名にも増え、これは東海道、中仙道、奥州道中に次ぐ数で、実際には五街道に劣らぬ往来があったのです。

また、江戸川の渡船場前には、関所が設けられ、入り鉄砲、出女取り掃まりが行われていました。

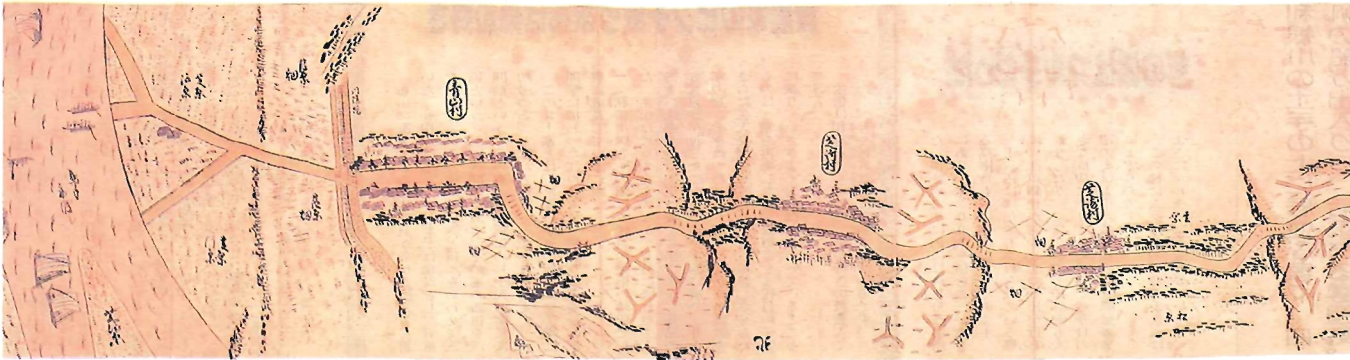
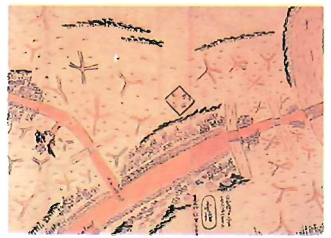


千住

松戸

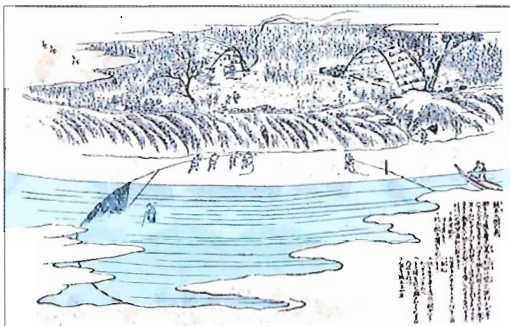
取手

土浦

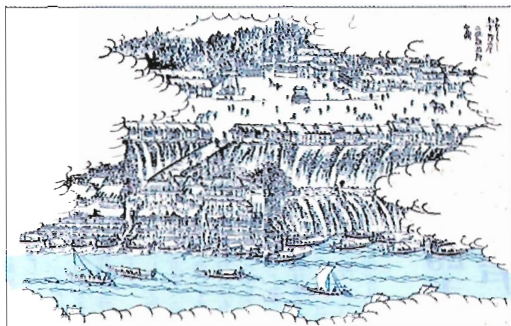


新市場

う岸がみえる



利根川では旧暦7月から11月まで蛙漁が盛んだった。眺めているのはその漁のひとつ大網漁。

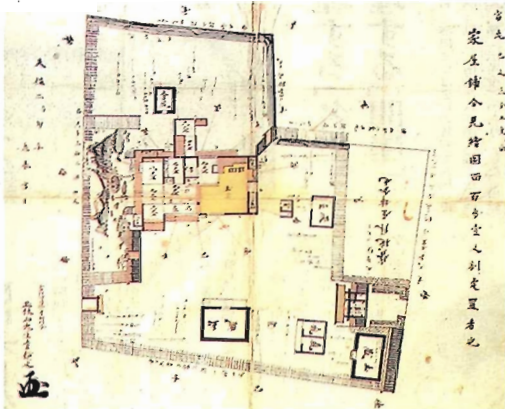


川下には、木下河岸より、鹿島、香取、息栖の三社詣り鏡子浦への遊覧に出かける客船がみえる。木下河岸の名は江戸でもよく知られる。



市

河岸問屋棟本治郎右衛門家取図
天保2年(一八三二)



家名傳今見増田四百五十八利を夏也

文庫蔵まであった 布佐河岸問屋

江戸末期の著名な洋学者でまた画家でもあった渡辺崋山は、文政8年(一八一五)両毛常武四州を周遊し「 equal 真景園」香取遊園を残した。

残念ながらこれらの園集に我孫子や布佐の風景は登場しませんが、その旅の記録に布佐の旧跡のことが記され、その記事の脇に「根本治郎右衛門」と名前が書き留められています。おそらく2人の間に



芭蕉

芭蕉の有名な鹿島紀行によると貞享4年(一六八七)8月、鹿島の月をせんと鹿島詣りになった芭蕉は行徳、八幡、鎌ヶ谷、白井と結ぶ江戸道を通って布佐の地に寄り着いた。

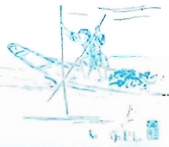
利根川のほとりは河岸ではなく蛙の網代場という寒村の漁場にかすかなったのでしようか、漁家での生交さにとまどい、覚えたのか芭蕉は「よるの宿まぐさ」と記しています。

布佐が河岸の布川(利根町)

芭蕉ゆわく… 布佐はなまぐさ

下流の松平(印西町)などと同様に川の流れ、河岸として語氣をもつてくるのは安永3年(一七七四)一七五五の頃です。

藻刈舟



豪農家のピン子救り赤糸は儂幼好き

布川の豪農である赤糸宗貞が各地を旅訪して書いた「利根川図志」(一八五五)は地誌として貴重なものです。その中に「日秀と新木をあわせて芝原」という、右に浅間山がある、その前の新田を浅間前という、その東の相島新田の井上氏は開墾に功労のあった家だ」と記されています。

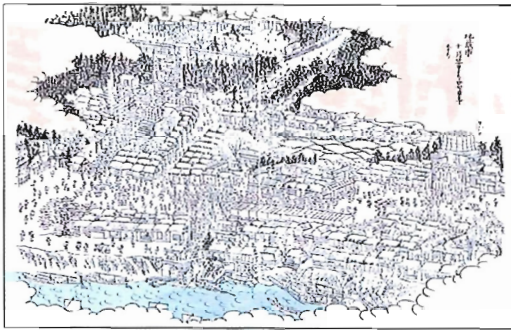
昔の沼はマル子だった

た。漁船のほかに沼には渡し舟が所々にあり、米100俵を積むことができ、高瀬舟も沼に運航していたのです。

利根川の土手の上に居並ぶ家々。白帆の船が入りし、活気ある雲囲気。

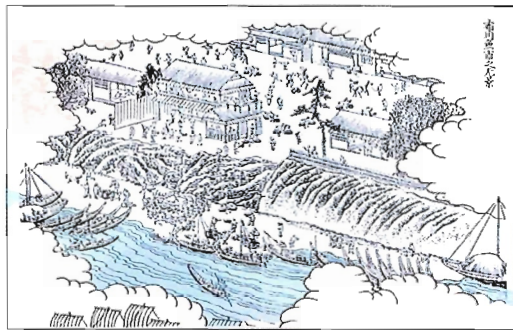
河生

堤の上では向



「利根川図志」より

布川の地蔵市は向う岸。旧暦の10月21日から。村々から雲がわくごとく人々が集まり、酒は江戸から魚は鏡子より船でとりよせる。



にぎわう対岸の布川魚市の光景。船から下ろされる魚。岸边では大勢が集まって、セリのまっ最中。



布佐河岸絵図・嘉永5年(一八五二)



黒嶽(捨土をかつく)

テンモン忠吉 河岸の天文学者

明治5年(一八七二)の布佐町の記録に、浦生忠吉(テンモン)という変わった家業が記されています。魚商・天忠の屋号の暗号(テと忠)となったもので、新時代の学問に憧れた浦生大梁と暮末の布佐村を語っている記録でもあります。

大梁は江戸下谷横山町の節間屋に生まれ、蘭学を志して長崎(向かう途中、道手がかかって初志を遂げられず、流浪の末布佐に来た)です。当時の布佐は利根川の水運を利用する人々が入りする活気ある町であり、蘭学とよばれる田圃町の地下・佐倉とも通じて大梁が定住する条件を揃えた地だったのです。医学を生業とし、蘭学、天文学なども教えて、慶応元年(一八六五)78歳で亡くなった大梁の跡を継いだ忠吉が継ぎました。なかなか生活を安定させることができません。鏡子直造の布佐河岸の魚を商うようになって今の天忠のもとを作り直した。昔、古い家の屋敷裏から古書と共に天体儀、地球儀、薬研、薬箱、算竹などテンモンの家業に属する品々が出てきたそうです。

利根川を堤防沿いに下り小貝川との合流点を過ぎると、川幅が次第に狭くなり対岸の布川の丘陵が迫ってきます。このあたりを布佐布川の狹窄部とよび、利根下流の治水上のポイントとして古来河床が改修が繰り返された地点です。江戸初期、幕府は開発その他の意図で利根川の大規模な改修に力を出しましたが、その中心人物が関東郡代伊奈半十郎忠治です。忠治は安忠次から伊奈流の治水技術を受け継ぎ、江戸湾に流入していた利根川を鏡子方面に流し変える、いわゆる利根東遷をはじめ数々の事業を行いました。この狹窄部の改修もそのひとつでした。寛永7年(一六三〇)、現在より

布佐台地を割った男

りも北方を流れていた小貝川の流れを変えてこの狹窄部へと流し込みました。その時、丘陵部に大規模な堀割が行われたということです。ところが寛文年間、利根川は当地点で締め切れ、新たに新利根川が開削された。浦方面に放水されることになりました。これをきっかけに手賀沼の開発が盛んになりました。しかし寛文9年(一六六九)新利根川は廃止され、元の河道に戻ることになったのです。さまざまな配慮からこのように試行錯誤が繰り返された利根川ですが、その結果、下流方面の治水抑制の策が上ったという、狹窄部上流の水害激減という大きな宿題を解くことになりました。



薬研



江戸時代の地球儀

布佐河岸の港街。それは土手の上にあった

それが布佐河岸でした。そこを中心には、河岸間屋・豪農から船頭・貧しい百姓まで、甘く辛いそれぞれの生き様が繰りひろげられていました。芭蕉や華山は、そこに生活の二オイと利根文化の息吹きを敏感に感じとっていたのです。

子返心の絵馬が描く封建社会の暗部

人のうち3人餓死と、天明の大飢饉のすまじさを物語っています。

このような状況は程度の差こそあれ、利根川周辺に広く存在したと考えられます。さらに農村の困窮に拍車をかけたのは、商品貨幣経済が河岸、商場から農村部にまで及んでいたからです。地域の中で豪農層の形成と自作中農層の没落という階層分化が進み、明治初年の窮民明細帳にあるような貧層の増えをみます。これが、農民が農民として生き抜いていくために、子女の出生を制限せざるを得なかったという一つの背景です。

芝原七ヶ村と呼ばれた頃の のチョットいい話

中相馬にくらす

おだやかな土地柄。
悩みの種に水害があつて
もなんとか生きていけます。
小ぢんまりとした村々が年1回、
祭りの相撲に集い、小さな寺の和
尚が手習いの子供に囲まれる
風景。そんな姿がよく似合う
のが中相馬付近の風土です。



湖北村誌
掲載の元中相馬全図
元禄時代の製図
とされる。



才蔵を選ぶ才蔵市の図(江戸名所図会)

見物人で鈴なりか 寛政の草相撲

「べつたりと人なる木や草相撲」里村、古戸村、日登村、新木村。これは下総を遊行脚した小林一茶が、布川の金毘羅社の祭礼相撲のとき、わが句に句にしたものです。金毘羅社の祭礼相撲は毎年8月15日に行われますが、中相馬の天照神社でも9月1日、秋の祭礼の日に奉納草相撲が行われていました。中相馬の天照神社は、古くから中相馬七ヶ村の惣領寺といわれていました。中相馬、中



熱気が伝わってくる
着るたちの草相撲にかける

マンザイで稼いだ 土地っ子たち

新年をこぼくは、事のひとつで、「才蔵」の波にあわせて「大才」が世をのび、滑稽を産作で舞う「河内万歳」は昔から種しまりてきた。これは徳川家ゆかりの三河地方(愛知県)から正月の吉例として毎年我が江戸に下り、才蔵組んで武家、町家に門付けし回る祝儀舞です。中頃の資料には、年末に太夫が三

河から江戸に来て、日本橋四日市河岸の「才蔵市」で才蔵役を演じだすとあります。才蔵候補は北関東でも喜田川守貞という人の流説には「江戸に来る萬歳の才蔵と云うもの、昔は下総あづま村の農夫多し、近年はあづま村者もあり、或は太夫の国より伴い来るもあり」と傳わられています。わざわざ「あづま村」が取り上げられていることと興味を引かれます。きつと農閑期を迎える「あづま村」の農業者たちは、芝原に参り、才蔵市で顔見知りの太夫と再会し、江戸の正月の人気をさらったのでしよう。江戸以外にも関東中部、帯も巡業したようです。古戸には250年も前から「三番聖」や「狐の種まき」などの神楽、また「面芝居」など関東は珍しい芸能が伝わり、江戸や近隣の祭事には芸を披露したようです。この古戸の伝統芸能と三河万歳が結びつくかどうか詳しいことはわかりませんが、江戸時代の活あるあづま村の一端がうかがわれるのではないでしょうか。



優しそうな和尚と 14人の童たち

村々の寺にはよく寺小僧がひらかれ、村の子供たちが手習いをしていました。その寺小僧の師匠を兼ねた石碑を童子塔とよんでいます。中相馬には4つの童子塔が残っています。日秀の親善碑に2つ、中相の法要院、長光院にひとつずつあります。このうち最も古いものは、親善寺の寛政和尚を顕えた童子塔で、寛政12年(一八〇〇)に建てられたものです。石碑の正面には寛政和尚のやさしそうな顔の立像が浮彫され、側面に「童子中拾四」と刻まれています。優しい和尚さんに読み書きを習い、また寺の境内で遊び散らる子供たちの姿が目につくようです。

日本の義民といえは、まず佐倉宗五郎があげられます。その伝説として有名なのが、地蔵堂通夜物話です。それによると、佐倉藩領主堀田正信の重税に耐えかねた200村余の村民が、郡奉行所、圍塚者に楯の醜態を訴えましたが拒否され、名主宗五郎が数名による老中への脱籠訴もきかぬが、ついに宗五郎一人が將軍に直訴しました。しかし目的は達したものの、直訴の罪で宗五郎

岡発戸に伝わる 「義民宗五郎の直訴状」

夫妻と子供4人は、明暦6年(一六五五)死刑に処せられたと伝えられています。その直訴状の一通といわれる古文書が、岡発戸に永く伝えられていました。なぜこのようなのかが、この「一通の直訴状」から、当時のこの地の農民の口に出せない給のこころよく、憤憤とした心持を察するのは考え過ぎでしょうか。

沼周辺人物列伝

学ぶ、掘る、飼う、祈る、拓く、掘る、飼う、祈る、学ぶ、そして働いた

現在も残る開墾は享保12年(一七二七)の完成時にはその名の通り千間の長さがあり、手賀沼を南北に二分、2万石の新田が開墾されたといわれています。この画期的な工事を指揮監督し

紀州流で沼開発にサクセス

だが、江戸中期の結核で紀州流治水家として、また見沼代用水開墾の功労者として名高い井沢登慈(兵衛)が水下。彼は八代将軍吉宗の新田開墾に沿って沼の開発や河川改修に各地で敏腕を振るった天

才的な土木技術者でした。

一方、この手賀沼干拓事業に巨費を投じたのは元紀州郷士の高田茂右衛門友清です。友清はこの功勞により再び水に協力することを許され、通船施設の整備を与えられたので、高田家は紫商としてこの発展をみましました。友清が六代目にあたる高田與清は屋敷をたてて「相馬日記」を著し、その中で築堤した先祖を偲ぶ歌を詠んでいます。

つぎなせし手賀沼堤つむともしさまたかたの名やはかくなる

江戸時代、本拠地野馬のほかに総に飛騨地を持っていた本多田中藩の文書「巡行盛事」は、普行英談で褒賞された領民1000余名について、藩の儒学者熊沢雅興が記録したものです。受賞者の内訳は、名主頭頭を村役人が2割、赤ひげ医者1人、農民町民が8割となつています。

事をも己の事のように思い、て真実に世話をす者」などとなつています。また、この中には「若き時より農業を精出し、既に老人に及ぶと養老をわかなず朝起し夜寝くるまで

殿様から表彰された百姓たち

褒賞の主な理由は、「家内陸まじく」(責任)ひすから(終日)田をを精出し、夜は夜更くるまで焼な、い、年分のつぎ物人に後なる事(開か)父母に孝養怠らざる何事も一親の心にしたがい、人の

相馬霊場開基の坊さん、元はやり手信州人

下総の相馬八十八ヶ所霊場は、千葉、茨城両県の我孫子、取手柏の3市にまたがっています。道程は約70km、一番札所から順に運ると570kmにも及びます。

沼周辺の風土はバラエティに富んでいて、そこに生きた人も、小金牧で遊んだ將軍から普通のお百姓さんまで、ともかく多様です。そこから選んだ人物列伝は……

この霊場の開基者は親覺光音(一七二一―一七八三)という人で、現在の長野県南佐久郡の旧家に生まれました。13歳の時に江戸に出て通学を学び、やがて水戸街道の宿場として栄えていた取手宿で、佛徳源六として店を始めました。佛徳源六は、人々の信心と宿場の繁栄を願って自ら四圍霊場を巡り、利根川を中心とした霊場を開基したのです。(宝暦年間一七五二―一六四)

第73番札所(正泉寺)



平安時代の記録「延喜式」も下総五牧に於けるほど、沼周辺の下総地は古代から優良な放牧地でした。

手賀をする」とも褒められた。また、この中には「若き時より農業を精出し、既に老人に及ぶと養老をわかなず朝起し夜寝くるまで、重い年貢を払いながらひたむきに家を守り、働き続けた」「巡行盛事」の人々の生き様には、外国人から驚き過ぎる評されながら、うさぎ小屋で我使して戦後の経済成長を成し遂げてきた勤儉力行野日本人のルーツをみる思いがします。

平安時代の記録「延喜式」も下総五牧に於けるほど、沼周辺の下総地は古代から優良な放牧地でした。江戸幕府は、はじめる軍用馬を必要とする馬匹は、兵の産地であった東北から御用として買ひ上げていましたが、八代将軍吉宗は関東で自給自足するため、積極的に牧畜に乗り出しました。彼は房総三牧(前田、佐倉、小金)を整備し、さらに甲府牧(甲斐郡)まで手を広げ、馬匹改良の種馬は、国内、中国はおろかオランダを通じベルシヤ

チョンマゲを結った考古学者

沼津りに野野谷(沼雨町)という所があります。地名の由来は、鴨・水鳥などを求めて鶯がたくさゝ余来した谷からきたといわれています。その野野谷に染谷家という旧家があります。下に掲げた地図はその染谷家。伝わるものです。染谷家の先祖は、豊前時代の小金城主高城氏の家臣といわれています。江戸開府後は、沼津に府後(沼津)に實沼開墾にも出



古墳の址(鷺野)

房総産の著名な学者の一人、沼津から出た知識人の第一人者は松ヶ崎村(柏市)の芳野金次郎がいます。金次郎は江戸時代の武士の学校として最高の地位を占めていた昌平坂学問所の教授でした。弘化4年(一八四七)に田中

た安永2年には水戸の輪田東湖と洋装を脱ぎ、文久2年には昌平校の儒官となつた一流の知識人でした。金陵の子供に新一郎がいました。26歳の時に田中藩の助教となり、文久3年(一八六三)には昌平坂学問所の助教にもなつた学者で、新一郎が没した年には親戚の身となつています。父親として金陵は、息子の新一郎をどうにかに思い、また対処したのか、親と子の関係を改めて考えさせられたのです。

ベルシヤ馬もいた小金牧で活躍した牧士

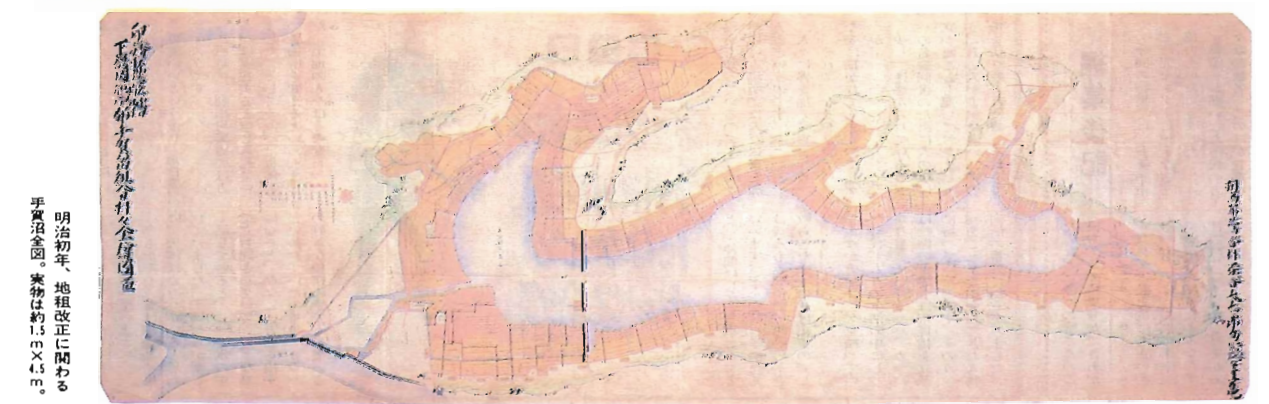
馬をも輸入しています。小金牧、柏、鎌倉谷、船橋、千葉を含む野馬の場、現地管理業務所は金ヶ作(松戸市)にあり、佐倉牧の部とも野馬奉行、柳貫夏右衛門が司り、牧士が巧みに利用されていたのです。

天狗党の子と父親の国学者との人生の溝

だが、翌年、天狗党に加わり捕えられ、水戸獄に入れられました。その後、脱獄し房総の巖山麓に逃がれますが、明治5年、29歳で没しています。

なるのは沼津の名主層で、文政九年(一八二六)に任命された花野井村(柏市)の吉田重蔵もそのひとり。手広く醤油醸造業も営む商家でした。しかし、牧士の指図で野馬捕り、病馬・死馬の処置、野馬除の労役は村民が負担させられ、したから、村は巧みに利用されていたのです。

没した養父でした。この染谷家に、幕末一人の考古学者が誕生しました。治右衛門といひます。(安政7年(一八六〇)附近の北内地域を探索したところ、たくさんの円筒型土器を発見しました。そこは古墳の所在地であったわけでした。



明治初年、地租改正に関わる手賀沼園。実物は約1.5m x 1.5m。 沼津藩の領地。手賀沼園。実物は約1.5m x 1.5m。

健康ガイド



保健センターで

湖北台1の12の16
(湖北駅南口徒歩2分)
☎87-1131

テレホンサービス
☎87-1141

しあわせ学級

これを父親、母親なる方へ子供を生かせることがどんなにすばらしいことか。夫婦で考えてみませんか。ぜひ夫婦で参加してください。

日時 1月10日(土)午前9時30分から11時30分まで(受付は当日会場で午前8時から)
内容 ※16ミリ映写「母と子のきずな」※赤ちゃんのお風呂の入れ方(実習)※親にならなうとは(話)※その他相談

母親学級

時間 午前9時30分から11時30分まで(第3回目のみ午後1時から)

第1回	1月6日(火)	お産の経過・妊婦体操
第2回	1月13日(火)	妊娠中の歯科衛生 妊娠中の保健・母親の健康
第3回	1月20日(火)	妊娠中の栄養 妊娠中毒症の予防(医師の話)
第4回	1月27日(火)	産後の保健・手づくりオムツ 赤ちゃんの養護

1月16日(金)	1月9日(金)	1月16日(金)	1月9日(金)
9:00-11:00	9:00-11:00	9:00-11:00	9:00-11:00
生みから16日	生みから15日	生みから16日	生みから15日
生みから30日	生みから15日	生みから30日	生みから15日

育児相談

発達、栄養、養護、日常生活のきめ細かな指導等を行っています。
日時 1月12日(月)、19日(月)、26日(月)
受付時間 該当する乳児(昭和61年9月まで)は午前9時から9時30分まで、それより後の乳児は午前9時から午後1時まで。
※このほかの乳児は午前9時から午後1時まで。
※持参 母子健康手帳とパスポート1枚、手帳には発育状況をよく観察して記入しよう。

判定B・C・G

結核から赤ちゃんを守るためにツベルクリン反応検査(種痘健康診断)およびBCG予防接種を行います。
対象 昭和61年9月以前に生まれ、一度もBCG接種を受けていないお子さん。
ツベルクリン反応 判定B・C・G
1月14日(水) 1月16日(金)
1月20日(火) 1月22日(木)

精神衛生相談

イライラする、眠れない、頭が重い、やる気おきかない……身体的に検査しても異常はないが、どこかすっきりしない……
保健センターではそんな心の悩みを持った方たちのために、精神衛生相談の窓口を開いています。心持ちの方や考え方について、すいぶん変わります。ひとりでも悩まぬに気軽にご利用ください。
申し込み 電話予約、日時をお知らせ下さい。

62年のがん検診

昭和62年の保健センターでの健診は胃がん検診から始まります。2月申込受付、3月実施の予定です。予定通り2月1日号を「乾」になり、忘れずに申込んでください。
この検診は年一回行われます。冬は乾燥し、空気と強風でヒールスによる酸欠のため体の抵抗力が弱まり、あらゆる病気が発症しやすい易くなります。この時期に胃がん検診を行うのは以上の理由からです。

肩こり・腰痛教室

担当 神経内科医阪田達郎先生
時間 午後1時30分から2時30分まで
持参するもの 母子健康手帳
※発熱などが心配のときには主治医に相談の後、おいでください。
日時 1月27日(火)、29日(木)の午後1時30分から2時30分まで
対象 昭和61年7月以前に生まれ、お子さん(1回目と2回目)との間隔は6週間以上あけたいこと
持参するもの 母子健康手帳
※下痢、発熱などが心配のときには主治医に相談の後、おいでください。

小児(マヒ)投与

日時 1月27日(火)、29日(木)の午後1時30分から2時30分まで
対象 昭和61年7月以前に生まれ、お子さん(1回目と2回目)との間隔は6週間以上あけたいこと
持参するもの 母子健康手帳
※下痢、発熱などが心配のときには主治医に相談の後、おいでください。



麻疹三種混合予防接種は各医療機関で

上表の予防接種は医療機関で受けてください。なお医療機関名については「我孫子市保健センター」の案内(市役所、支所にも用意を)をご覧ください。
持参するもの 印鑑と母子健康手帳
※三種混合(百日せき、シフテリ、破傷風)

三種混合	麻疹
1歳の誕生日から就学前までの幼児、なお、1期は48か月以内、2期は31-8週の間隔で3回接種(8ヶ月を除く年間)	1歳の誕生日から就学前までの幼児(1回接種)なお、18か月から36か月の間に接種をすること(8ヶ月を除く年間)

少年センターの少年相談

少年センターでは暴力、いじめ、盗み、シンナー遊びなどの相談を行っています。お気軽にご相談ください。
日時 月曜日から金曜日は午前10時から午後5時、土曜日は正午まで
場所 教育委員会内少年センター
☎(84)1900 (秘密厳守)

そよかせ号(移動車)1月の日程(雨天中止)

曜日	日	ステーション名	場所	時間(午後)
水	7	中湖	中湖亀田谷公園	1:30-2:10
	21	新木	湖北地区公民館	2:20-2:50
木	8	天王	新木児童公園	3:10-4:00
	22	青山	天王台東児童公園	2:00-2:50
金	9	久寺	青山台4号公園	3:10-4:00
	23	つくし	久寺家あけほの公園	2:00-2:45
水	14	布佐	東急ショッピングセンター裏	3:00-4:00
	28	新田	布佐青年館	1:30-2:10
木	29	白並	ウイング駅前マンション	2:20-3:00
	30	根戸	布佐近隣センター	3:10-4:00
金	16	根戸	三洋電機社宅入口	1:40-2:20
	30	つくし	丸石家具駐車場	2:30-3:00
水	7	中湖	丸石家具駐車場	2:30-3:00
	21	新木	台田池尻公園	3:20-4:00
木	8	天王	台田池尻公園	3:20-4:00
	22	青山	鈴木ふどう園前	1:30-2:10
金	9	久寺	レストラントキコ	2:20-2:50
	23	つくし	東急ショッピングセンター裏	3:00-4:00

市民体育大会

昭和61年度市民体育大会では広報昭和61年11月1日号で既報の通り、我孫子ゴルフチームが優勝しましたが、「スキ」競技の部でも我孫子市チームは男子総合4位、男女総合6位と健闘しました。体育課

ソフト	バスケット	卓球	剣道	柔道
<ul style="list-style-type: none"> 男子部 高野山バスケボールクラブ 女子部 NEC 	<ul style="list-style-type: none"> 男子部 布佐高校 女子部 我孫子クラブ PTA9人制 久寺中学校PTA 家庭婦人9人制 我孫子クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> 男子部 中村 寛・高沢昌義組 女子部 阿部三三・阿部洋介組 男子部 外山 孝・毛利俊介組 女子部 吉岡優子・松谷啓子組 男子部 小林知子・山田生組 女子部 中村正二・小林久組 	<ul style="list-style-type: none"> 男子部 伊藤進子・関根啓子 女子部 伊藤進子・関根啓子 	<ul style="list-style-type: none"> 男子部 岩田浩治 女子部 中村明彦・阿部英組 男子部 成田周子 女子部 小玉敏子・草野千代子組 男子部 菅井和之(白山) 女子部 井見昭雄・石川 剛組(久寺)

市民体育大会

今年以上に熱戦を繰りひろげた市民体育大会。各種目の優勝者は次の表の通りです。敬称略
問い合わせ 体育課 ☎87-1155

おこたわり

今号は正月特号を企画いたしましたので、遅報の市民のひろばはお休みいたします。
企画課広報統括



「シルシ」置く＝甘納豆製造
手作りの甘納豆。常盤沿線では
うらぶちが手配。

昭和61年12月1日現在
(対前年比)

●人口113,462人(+1,401人)
男56,917人 女56,545人
●世帯数34,772世帯(+751世帯)

- 市役所本庁 85-1111
- つくし野支所 84-8801
- 湖北支所 88-0828
- 湖北支所 88-2111
- 市庄支所 89-2358
- 教育委員会 85-1151
- 水道局 84-0111
- 消防署 84-0119
- 少年センター 84-1900
- 市史編さん室 85-2481
- 保健センター 87-1131
- 市民会館 84-3311
- 市民図書館 84-1110
- 市民図書館湖北台分館 87-3055
- 市民図書館移動図書館 87-0909
- 中央公民館 82-0515
- 市民体育館 87-1155
- 都市改造事務所 85-1171
- 市民福祉センター 88-0141
- つづじ荘 88-0123
- 生活環境課(浄化槽) 87-2379
- (ゴミ)87-0015 (し尿)88-2547

もよおし

第10回オリエンテーリング大会

▶日時 2月1日(日)午前8時30分
から午後3時(雨天の場合15日)

▶コース 湖北周辺

▶参加 先着50チーム(参加無料)
*小学生:5名で1組(必ず3年生以下の児童を1名以上入れて付添者の児童を1名以上入れて付添者の児童を3名で1組(小学生が入っても可))

▶申し込み・問い合わせ ハガキに参加者全員の住所、氏名、電話番号、学年(チームの代表者にO印)、付添者の氏名、連絡先、子供会などの団体に所属している場合は団体名を記入し、1月20日(火・郵印有効)までに我孫子1684教育委員会社会教育課内青少年相談員事務室へ

ストーリーテリング講習会

ストーリーテリングとは、お話の文章を暗記して語る技法です。子どもや語りに関心のある方の参加をお待ちしています。

▶日時 1月22日、29日、2月5日、12日(いずれも木曜日)午前10時から正午

▶場所 市民会館第4会議室

▶対象 連続して参加できる方

▶人員 先着20名

▶申し込み・問い合わせ 1月14日(水)までに電話または直接、市民図書館 ☎87-3055へ

市民図書館湖北台分館

今月のミニギャラリー

▶作品 写真(花)…5題 市内築盛在住の山田和彦(グループ和会員)さんの写真です。

お知らせ

都市計画の一部変更

都市計画法(昭和43年法律第100号)第21条第2項において適用する同法第20条第2項の規定により、昭和61年12月23日から我孫子都市計画「市街化区域及び市街化調整区域」用途地域「高度地区」及び「防火地域及び準防火地域」が一部変更となりましたのでお知らせいたします。

また、新たに市街化区域に編入された区域の土地、家屋については、今年度から都市計画税が課税されます。

なお、関係図書については、都市計画課にて閲覧しております。

明るい話題

♥我孫子ガス様から福祉のためにガス展において集まった募金2万4410円の寄付がありました。

市民会館の催し

市民会館名画「ローマの休日」

テレビの泉に、ローマの街にプリンセス・オードリーが輝く…1953年アカデミー賞3部門受賞

▶監督 ワイリアム・ワイラー

▶出演 オードリー・ヘッパーン、グレゴリー・ペック他

▶上映時間 約2時間

▶日時 1月25日(日)午後1時

▶入場料 500円(全自由席)

▶問い合わせ 社会教育課

▶入場券発売所 *平賀書店*北口ひら書店*ブックス・スキ*荒井書店*石川町書堂*十一屋書店*ポピー*図書館湖北台分館*市民会館内売店ひろがり*中央公民館

成人式のご案内

▶月日 1月15日(祝)

▶受付 午前10時から16時30分

▶式典 午前10時30分から11時30分まで

▶場所 市民会館ホール

▶該当者 昭和41年4月2日から昭和57年4月1日まで生まれた方

▶該当者には通知いたしました。1月6日までに関がなかつた場合は、社会教育課 ☎85-1151 までご連絡ください。また当日は、市内17中学校

▶日時 1月9日(金)午前9時

▶場所 我孫子中学校(徳天の場)は市民会館

※今年の式典は、集約式を改定しての記念式典等も実施します。また出初式終了後、手賀沼公園にて放水式も予定していますのでご覧ください。

▶問い合わせ 海防本部 ☎84-0119



指名参加願の申請を

昭和62、63年頃に市が発注する工事、設計、測量および物品、委託の競争入札に参加を希望する方は、次のとおり「競争入札参加資格審査申請書」を提出してください。

なお今回の受け付けは、毎年受付の初年度に当たるため1年間に提出済の方も提出してください。

▶申請書 市指定様式は1月6日(火)から2月21日(土)まで市役所地籍組合売店にて1部1000円で販売

▶受け付け 期間:1月20日(火)から2月21日(土)まで 市役所提出分…市民会館第6会議室 水道局提出分…水道局3階総務管理課

▶問い合わせ 市役所財政課契約係、水道局総務管理課

消防出初式

▶日時 1月9日(金)午前9時

▶場所 我孫子中学校(徳天の場)は市民会館

※今年の式典は、集約式を改定しての記念式典等も実施します。また出初式終了後、手賀沼公園にて放水式も予定していますのでご覧ください。

▶問い合わせ 海防本部 ☎84-0119

築地土地区画整理地区保留地分譲

市施行築地土地区画整理事業の第2回保留地抽選処分を行います。

▶申込受付 1月14日(水)から22日(木)午前9時から午後4時30分

土曜日は正午まで(ただし、日曜日、祭日は除く)に区画整理課へ印鑑を捺し、所定の申し込み用紙に記入。(郵送は不可)

※詳細については前号(昭和61年12月16日の広報)をご覧ください。

▶問い合わせ 区画整理課

緑の基金にご協力を

昭和60年4月に設立された「緑の基金」は、みなさんから寄せられた寄付金と市からの協立金とを積み重ね1140万円となっています。

テレホンサービス ☎85-1313

1. 避難の対策、2. 体育指導

市長選挙 市議会議員補欠選挙

1月18日(日) 午前7時から午後6時

みんなで投票、明るい選挙

▶問い合わせ 選挙管理委員会 ☎85-1111

任期満了に伴う市長選挙と市議会議員補欠選挙は、1月11日に告示し、1月18日(日)に投票することになっています。

この選挙は、市民皆さんの意思を我孫子市の行政に反映させるため、市政の執行にあたる市長と市議会議員の欠員2名(昭和61年12月9日現在)が生じているために選挙公報を掲載して、市民の投票を促すものです。

選挙公報は、1月15日(木)の新聞に折り込んで配布します。新聞を購読していない世帯は選挙管理委員会事務局へ申し出て下さい。市発行の「広報あひこ」を郵送で受けている世帯は除きます。

郵便投票 身体障害者手帳等の交付を受け、身体に重大の障害がある人は郵便による不在者投票ができます。この場合、選挙管理委員会に郵便投票証明書の交付申請が必要となります。すでに郵便投票証明書の交付を受けている選挙人へは投票用紙及び不在者投票用紙を請求するための請求書を事前に郵送します。

投票の順序 投票は最初に市長選挙(白色の投票用紙)、次に市議会議員補欠

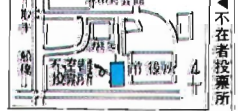
選挙(黄色の投票用紙)の順に行いますので間違いないように投票してください。

候補者の氏名は、ハッキリと一つの選挙でも、せっかく投票したにもかかわらず他人の票を投じてしまったために無効になるものが少なくありません。

投票日には、投票記帳台に立候補者の氏名が表示されていますので、よく確認して投票用紙の所定欄にハッキリと記載してください。なお、投票用紙には、候補者の氏名他に余分なことを記載し、すると無効となる場合があります。

代理投票と点字投票 手が不自由であったり、文字の書けない方は、投票所の職員に申し出れば代理で投票できます。投票の内容は他に漏れる心配は絶対ありませんから、安心して申し出て下さい。

また、目の見えない方には点字器と点字用の投票用紙を用意してありますから申し出て下さい。



1 赤	休日出勤者=テレホンサービス 休日出勤者投票日=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
2 金	休日当番医=テレホンサービス 休日当番医投票日=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
3 土	休日当番医=テレホンサービス 休日当番医投票日=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
4 日	日曜当番医=テレホンサービス 休日投票記帳台=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日
5 月	心配ごと相談=市民センター 9:00-15:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
6 火	法律相談=市民相談室 9:00-15:00 消費生活相談=市民相談室 10:00-15:00 水道料金納入期限=現金ご返済日
7 水	消費生活相談=市民相談室 10:00-15:00
8 木	登記相談=市民相談室 10:00-12:00 健康相談=かつし荘 10:00-11:30
9 金	不動産相談=市民相談室 10:00-15:00
10 土	酒害相談=市民センター 9:00-11:00
11 日	日曜当番医=テレホンサービス 休日投票記帳台=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日
12 月	心配ごと相談=保健センター 9:00-15:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
13 火	法律相談=市民相談室 9:00-15:00 かつし荘休館日
14 水	消費生活相談=市民相談室
15 木	休日当番医=テレホンサービス 休日投票記帳台=休日投票記帳台(市民会館内)9:00-12:00 市民図書館休館日 かつし荘休館日
16 金	